

平成29年第2回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成29年第2回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議 席 番 号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	10	山口 政人	法定外公共物について	1
			街路灯の設置について	
			教育行政について	
			市職員について	
2	5	森田 明彦	市内小中学校の消防設備について	2
			市、社会福祉協議会との協定について	
			オルレ嬉野コースについて	
			公共施設等総合管理計画について	
			住居表示について	
3	11	芦塚 典子	防災対策について	3
			嬉野市歴史民俗資料館の活用と文化財について	
			観光政策について	
			伝統工芸後継者育成について	
4	9	山下 芳郎	うれしの茶の今後の展開は	4
			民泊（農泊）の推進について	
			ネーミングライツの促進について	
			学校教育について	
5	15	織田 菊男	空き家対策について	6
			農業集落排水及び合併処理について	
			研修センターについて	
6	16	西村 信夫	過労死等防止啓発月間について	7
			地域包括ケアシステムについて	
			ふるさと納税返礼品について	
7	6	辻 浩一	次期教育指導要領の概要について	8
			窯業振興について	
			観光振興について	

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
8	3	川内 聖二	ため池の防災対策について	9
			畦畔の雑草の対策について	
			轟の滝公園の設備について	
9	13	梶原 睦也	生活困窮者自立支援法について	10
			子供の貧困対策について	
			ロタウイルスワクチン接種費助成について	
10	4	増田 朝子	福祉について	11
			太陽光パネル設置について	
			職員のストレスチェックと人事問題について	
11	2	宮崎 良平	うれしの茶交流館について	12
			スポーツ誘致について	
			市役所の組織運営と庁舎の今後について	
12	1	生田 健児	人口減少問題について	13
			コンピュータウイルス被害防止対策について	
13	17	山口 要	企画関連の諸問題について	14
			産業関連の諸問題について	
			まちづくり問題について	
			職員の人事問題について	
			福祉関連の諸問題について	
			教育問題について	
一 質 日	般 問 程	6月9日	山口政人、森田明彦、芦塚典子、山下芳郎、織田菊男	
		6月12日	西村信夫、辻浩一、川内聖二、梶原睦也、増田朝子	
		6月13日	宮崎良平、生田健児、山口要	

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 5 月 22 日

通告者(議席番号 10 番)

山口 政人

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	法定外公共物について	先の定例会でも質問したが、再度、普通河川の管理で市の見解を伺う。
市長	街路灯の設置について	市道大草場椿線交差点の街路灯設置はどうなっているか。
教育長	教育行政について	道徳の教科化が、小学校は平成30年度、中学校は平成31年度から始まり、道徳科として実施する方向になっているが、嬉野市としての具体的な取り組みについて伺う。
市長	市職員について	3人の市職員が死亡されるという痛ましい事実を踏まえ、市の労務管理、人事管理と今後の対応、対策を伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成29年 5月22日

通告者( 議席番号 5番) 森田明彦

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	市内小中学校の消防設備について	消防設備に劣化などの不備はないか伺う。
市長	社会福祉協議会との協定について	市社会福祉協議会と災害時や防災訓練の時に協力する協定を結ぶべきではないかと思うが如何か。
市長	オルレ嬉野コースについて	① コース開設後の利用状況について伺う。 ② スタート、ゴール場所の再考およびコースの一部変更は考えられないか。 ③ コース内のポイント整備、また景観確保のために雑木等の伐採、廃棄物の除去が必要と考えるが如何か。 ④ 今後の利活用の増に向けた具体的な対策について伺う。
市長	公共施設等総合管理計画について	① 今進められている嬉野市総合体育館及びうれしの市民センター（仮称）建設において活用している地方債について、国は従来の「公共施設等最適化事業債」から平成29年度に「公共施設等適正管理推進事業債」に制度名を改めたが、変更点について伺う。  ② 公有財産の固定資産台帳は整備されているか。  ③ 嬉野市総合体育館及びうれしの市民センター（仮称）以外の施設でも、集約化または長寿命化等の計画はあるか。
市長	住居表示について	住居表示「大字」の廃止についての考えはないか伺う。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成29年5月22日

通告者(議席番号 11番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	防災対策について	① 塩田川流域は災害が多く発生した区域であるが、降雨等に対する河川氾濫及び土砂災害に対する防災対策は十分か。 ② 降雨時の塩田庁舎地下駐車場の浸水の原因究明と今後の対策を伺う。 ③ 以前の一般質問で質問したが、浦田川の排水機についての要望はどのようになったか伺う。 ④ 市内各排水機場の排水機等の設備及び稼働に問題はないか。また、老朽化に対する新設又は長寿命化はどのように計画されているか伺う。
市長 教育長	嬉野市歴史民俗資料館の活用と文化財について	① 歴史民俗資料館の入館状況を伺う。 ② 歴史民俗資料館のイベント等開催状況を伺う ③ 本市における、県、国の重要文化財及び登録文化財が少ないが、再度調査をすべきではないか。 ④ 市内の文化財は、地方交付税の算定基準になるか伺う。 ⑤ 歴史民俗資料館の保存文化財を紹介し、市の観光スポットや学校教育の場として活用すべきではないか。
市長	観光政策について	① 現在鹿島干潟と嬉野温泉を舞台とした地域ドラマが制作中であり、「温泉」と「タイ」をつなぐ青春ドラマであるが、これを機会に、さらに東南アジア・タイ、台湾等の観光の海外戦略の一環として、市内で撮影し海外でも上映されるドラマ制作に補助金制度を創設できないか。 ② 「コンテンツ特区」として映像産業の誘致をすることにより市のブランド化が推進されると思われるがいかがか伺う。
市長	伝統工芸後継者育成について	① 伝統工芸の鍋野手漉和紙工房が再建されて10数年経過し、小・中学校の卒業証書等を作成されているが、後継者不足である。効果ある支援策が必要ではないか。 ② 空き家等を活用し、後継者育成を支援していくことが必要ではないか。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成29年5月25日

通告者(議席番号 9番)

山下芳郎

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

相手	質問の事項	質問の要旨
市長	うれしの茶の今後の展開は	<p>①今年の一歩茶の状況について伺う。</p> <p>②現在の状況をどう思うか。また、産地嬉野を行政としてどう引っ張っていく考えか。</p> <p>③以前も質問したが生産者、茶商、行政、JA等関係団体の推進協議会の設置はその後どうなっているか伺う。(平成22年6月、平成24年6月、平成26年6月議会)</p> <p>④西九州茶連の入札制度の見直しが必要ではないかと一般質問してきたが、再度、市長の見解を伺う。</p> <p>⑤食の安全対策についてGAP(農業生産工程管理)、有機JAS認定など国も積極的に推進しているが、市の見解を伺う。</p> <p>⑥品種改良により新品種が多くできている。嬉野市で栽培可能な品種はあるか。</p> <p>⑦以前も質問したが、耕作放棄茶園の伐根の補助はどうなっているか。</p> <p>⑧うれしの茶交流館の運営案と収支計画を聞く。</p> <p>⑨地元の旅館、飲食店、公共施設などへ向けて、うれしの茶の利用促進を図るべきではないか。</p>
市長	民泊(農泊)の推進について	<p>①昨年の議会で、当面、民泊の取り組みは考えていないと言われたが、理由を再度確認する。</p> <p>②当市として安全、衛生面等基準を遵守する事で、受け入れる方向も検討すべきではないか。</p> <p>③農家体験宿泊についてはどう考えるか。</p>

相手	質問の事項	質問の要旨
市長	ネーミングライツの促進 について	うれしの茶交流館、嬉野市総合体育館、うれしの市民センター（いづれも仮称）と大型建設が続くが、施設の名称にネーミングライツの導入または全国公募をすることでPRにもつなげられないか。
市長 教育長	学校教育について	<p>①佐賀の昔話を教育現場で伝えられないか。</p> <p>佐賀も昔話の宝庫と聞いているが、高齢化により伝承が厳しくなっている。当市にも語り部の本、ビデオなどの記録があるが、教育の現場などで伝承する機会はないか。</p> <p>②市内の子どもたちが学校教育の一環として、公民館などへの宿泊体験を地域コミュニティを通じて地域の生活・文化などを学んだり、交流を深めたりすることができないか。</p>



一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 5 月 26 日

通告者(議席番号 15 番)

織田 菊男

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	空き家対策について	①現在、空き家は嬉野市内にどのくらいあるのか。 ②空き家は市内のどの地区に多いのか。理由は。 ③空き家についての市民からの苦情や意見はないのか。 ④空き家の有効利用について、市は補助金を出しても活用を考えるべきではないのか。 ⑤空き家バンクの利用について伺う。 ⑥早急に対策をすべき件数はどのくらいか把握はしているか。 ⑦今後も増えると考えられる空き家についての考えは。現在どんな対策をおこなっているのか伺う。
市長	農業集落排水及び合併処理について	①地区により接続率に差があるようだが、どう考えているのか。 ②接続率の向上のための具体的な対策について伺う。 ③現在、五町田・谷所地区農業集落排水処理施設のコンポストからは1日当たりどのくらいの量の肥料が生産されているのか。その肥料にはどのような効果があるのか。また、コンポスト肥料1袋あたりの費用単価は。 ④塩田地区で整備されていない大草野、久間地区の市営合併処理浄化槽はどうなっているのか、その実績について伺う。 ⑤農業集落排水事業の収支について伺う。
市長	研修センターについて	①設立時の研修センターの使用目的についてはどう考えていたのか。また、現在はどうか。 ②どのようなものに利用されているのか。 ③利用日数が少ないようだが、理由は分かるのか。 ④研修センターにはどのような形態の部屋があり、収容人数は何人か。 ⑤利用促進のため何か行っていることは有るのか。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 5 月 29 日

通告者(議席番号 16 番)

西村 信夫

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	過労死等防止啓発月間について	<p>過労死等防止対策推進法は「過労死等が多発して大きな社会問題となっている」との認識の下、その対策推進と調査研究を国・自治体の責務と位置づけ、広く国民の関心と理解を深めるために毎年11月を「過労死等防止啓発月間」と規定した。</p> <p>① 過労死等防止対策推進法の目的・定義についての市の考えを具体的に伺う。</p> <p>② 本市の平成28年11月「過労死等防止啓発月間」での取り組み実績を伺う。又、平成29年度の「過労死等防止啓発月間」の取り組み計画を伺う。</p> <p>③ 市職員及び教職員の快適な職場環境を促進するため「労働安全衛生管理及び安全配慮義務」を遵守しているか伺う。</p> <p>④ 本市における過労死等防止対策を伺う。</p>
市長	地域包括ケアシステムについて	<p>① 2025年を目途に、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービスの提供が求められているが本市の取組み状況を伺う。</p> <p>② 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者を地域で支えるための、本市の具体策を伺う。</p> <p>③ 本市でも高齢者の1人暮らし、夫婦のみの世帯が大幅に増加傾向にあると考えるが、公民館及び空き家などを活用して「高齢者の居場所づくり事業」に取組むべきではないか。</p>
市長	ふるさと納税返礼品について	<p>① 総務省は、ふるさと納税の返礼品の価格が寄付額の3割を超える自治体に対し、3割以下にするよう通知を出した。このことについて本市の対応を伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 5 月 29 日

通告者(議席番号 6 番)

辻 浩 一

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	次期教育指導要領の概要について	① 小学校、中学校それぞれの大きな変更点について伺う。 ② 小学校英語教科の現状と今後について伺う。 ③ 中学校職員の勤務状況とクラブ活動の今後の考え方について伺う。
市長	窯業振興について	① 佐賀県内及び吉田地区の現状を伺う。 ② 今後の考え方と取組は。
市長	観光振興について	① インバウンドの状況を伺う。 ② 東アジアの誘客が国際情勢に関連するか。 ③ 今後誘客対策の対象拡大は考えているのか。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 5 月 29 日

通告者(議席番号 3 番)

川内 聖二

嬉野市議会議長 様

## 記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	ため池の防災対策について	<p>全国的にも懸念されているため池の老朽化による危険性、耕作放棄地や開発地により使用しないため池の問題が取り上げられている。昨年は、嬉野地区でも熊本を震源とする大規模な地震による大きな揺れを体感し、梅雨期による長雨や秋雨前線の豪雨が発生したのも記憶に新しいと思う。そこでため池の防災対策等について伺う。</p> <p>① 当市の老朽化や使用されていないため池について、どのような考えか伺う。</p> <p>② これまで、ため池の点検調査を行われたか伺う。</p>
市長	畦畔の雑草の対策について	<p>嬉野市内の畦畔部法面の雑草の除草作業も後継者不足のため高齢者の方々での危険な作業を行われている状況である。今後の畦畔等の除草対策について伺う。</p> <p>① これまで、畦畔の除草作業中による事故等について伺う。</p> <p>② 畦畔の雑草の除草対策について伺う。</p>
市長	轟の滝公園の設備について	<p>嬉野市の観光名所である轟の滝公園は、春の桜の時期だけでなく夏場は子供連れで川遊びなど年間を通して地方や外国からの観光客が見えられている。公園や滝見橋の現状を見ると建造されてそのままの状態に見える。そこで整備等について伺う。</p> <p>① 公園内の設備等について伺う。</p> <p>② 以前、滝見橋の改修について伺ったが、その後どのような見解になったか伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 5 月 29 日

通告者(議席番号 13 番)

梶原 睦也

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	生活困窮者自立支援法について	<p>平成27年4月の生活困窮者自立支援法の施行に伴い本市においても生活自立支援センターが設置された。</p> <p>生活困窮者の様々な相談窓口として重要な役割を果たしているが現状と課題点について伺う。</p> <p>① 相談者の推移は。</p> <p>② 自立への成果と課題は。</p> <p>③ 他の部署との連携は。</p>
市長 教育長	子供の貧困対策について	<p>子供の貧困対策に対する取り組みを伺うとともに、貧困対策の一つとしての就学援助制度についての考えを伺う。</p> <p>① 制度利用者の要保護、準要保護者の比率ならびに就学援助率の妥当性について伺う。</p> <p>② 文科省が平成29年3月31日付で要保護児童生徒援助費補助金にかかる交付要綱を改正したことにより、就学援助要保護児童の「新入学児童生徒学用品費」の単価が従来の倍に増額された。また、対象者がこれまでの児童生徒から新たに就学予定者となるがその効果についてはどのように考えるか伺う。</p>
市長	ロタウイルスワクチン接種費助成について	<p>ロタウイルス感染症は乳幼児や子供に多い急性胃腸炎を引き起こす感染症だが、2017年第11週の定点当たりの速報値(I DWR 感染症発生動向調査週報)で、佐賀県は全国4番目の数値となっている。</p> <p>予防対策としてはワクチン接種が効果的ではあるが、接種費用が高額なことが課題である。ロタウイルスワクチン接種費用に対する助成が必要と考えるがいかがか。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 28 年 5 月 29 日

通告者(議席番号 4 番)

増田 朝子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	福祉について	1. 「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」について ① 総合事業の認識を伺う。 ② 地域包括ケアシステムとの関連について伺う。 ③ 要介護認定申請等の更新の場合、総合事業への移行はどのようにするのか。 ④ 今後の総合事業の取り組み方を伺う。 2. 生活支援体制整備事業の協議体について ① 協議体の認識を伺う。 ② 市民への周知をどのようにするのか。 ③ 今後の取り組みを伺う。 3. 家族介護支援について 高齢化に伴い、認知症も含む老々介護が増えている。今後の家族介護支援のあり方をどのように考えるか。
市長 農業委員会	太陽光パネル設置について	設置についてのガイドラインの策定の検討はどのように考えるか。
市長	職員のストレスチェックと人事問題について	ここ数年、職員の中で高ストレスから病んでいる人が多いように見受けられる。そこでストレスチェックと人事問題について伺う。 ① 職員配置はどのようにして決められるのか。 ② 前回のストレスチェック後の対策は。 ③ 職員数は適正か。 ④ 再任用職員の配置はどのような点を留意しているか。 ⑤ 全職員の適材適所の配置が望まれるが、市民サービス向上に向けて十分に能力を発揮してもらうためにはどのようなことが必要と考えるか。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 5 月 29 日

通告者(議席番号 2 番)

宮崎 良平

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	うれしの茶交流館について	① すでに建設段階に入っているうれしの茶交流館だが、現在の進捗状況を伺う。 ② 今後の事業スケジュールおよびオープニング予定などの計画案を伺う。
市長	スポーツ誘致について	① 平成27年度から現在までのスポーツ誘致活動と成果を伺う。また課題点、問題点などあれば伺う。 ② 今後スポーツ施設の拡充、および宿泊施設建設などの計画はないか伺う。
市長	市役所の組織運営と庁舎の今後について	① 現在の組織運営における問題、課題を伺う。また問題、課題があれば、今後の対策を伺う。 ② これまでも議論されてきた経緯はあるが、あらためて庁舎統合の考えはないのか伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 29 年 5 月 29 日

通告者( 議席番号 1 番)

生 田 健 児

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	人口減少問題について	<p>嬉野市の人口が 27000 人を割り込み、4 月 30 日現在で 26813 人になった。人口減少が続く嬉野市のこれからのについて伺う。また人口減対策としての結婚支援対策についても伺う。</p> <p>① 人口が減少し続けている現状について市長の考えを伺う。                  ② 効果的な人口減対策が打てていないように思うが、そのことについての現状とこれからのについて伺う。                  ③ 結婚支援対策の現状とこれからの課題について。                  ④ 結婚により県外、特に九州外から嬉野に来られた方にとって言葉や文化など戸惑うことも多いように思う。このような方を市としてサポートできないか。</p>
市長	コンピュータウイルス被害防止対策について	<p>世界的にランサムウェアによる被害が多発した。このようなコンピュータウイルス問題は、電子化が進む現代においてますます深刻になるであろう。この問題において市の現状とこれからのについて伺う。</p> <p>① 嬉野市役所において今回のランサムウェア問題、また過去にコンピュータウイルスに感染したことはあるのか。また防止対策は十分になされているか。                  ② 個人情報データが入った USB メモリ紛失などが報道されることがあるが、嬉野市において個人情報の受け渡しにおいてどういう手段で行われているのか。</p>



# 一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成29年5月29日

通告者(議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議会議長 様

記

N O . 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	企画関連の諸問題について	<p>1. 移住問題について</p> <p>① ここ3ヶ年の転入、転出はどのような状況か。</p> <p>② 都市部の若い世代が祖父母のいる地方に移り住む「孫ターン」の動きが広がってきている。調査し検討してはどうか。</p> <p>③ 住んでもらうことでまちの魅力を知ってもらう「お試し移住」も県内で4市町が取り組んでいる。本市でも取り組む考えはないか。</p> <p>2. 動画発信について</p> <p>① 以前の質問では動画の再制作はないとのことだったが、その考えは変わってないか。</p> <p>② 今、全国の自治体で、軽快に踊る地域住民を題材にしたプロモーションづくりが盛んである。考え直して、取り組みを検討してはどうか。</p> <p>③ 県は明治維新150年企画として、鍋島直正の功績をラップで紹介している。本市でも若い世代に興味を持ってもらう手段として、ラップについて研究する考えはないか。また、本市の維新150年企画として、どのように考えているか。</p> <p>3. クラウドファンディングについて</p> <p>① この問題については以前提案したが、その後、検討した経緯があるか。</p> <p>② 県内ではみやき町、福岡県では宗像市が既に取り組みを始めている。今後について、どのように考えているか。</p> <p>4. ふるさと納税について</p> <p>① 総務省が返礼品の抑制を求める通知に対して、その実施時期を含め、今後の対応はどうするのか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	産業関連の諸問題について	<p>② ふるさと納税制度の利用拡大を目指して「ふるさと納税の健全な発展を目指す自治体連合」が先般発足している。加入を含め検討する考えはないか。</p> <p>1. 茶業振興策について</p> <p>① 「ディスカバージャパン」6月号の表紙にもあるように、いよいよ日本茶の時代がやってきた。その本の中でも、嬉野茶が大々的に掲載されている。読書感と今後どのように取り組んでいく考えか。</p> <p>② 先般、東京よりI. T関連を含むメンバーが、茶業ツーリズム的な感じで当地を訪れている。そのことに対する感想と今後に対する考え方はどうか。</p> <p>2. 観光振興と災害対策について</p> <p>① 今後の旅行形態として茶業と観光をマッチングしたものが考えられないか。</p> <p>② 日本版DMOの取り組みの中で、今後JA等を含め各種団体に呼びかけをして、広範囲な形での体制づくりを検討してはどうか。</p> <p>③ 災害時における観光客への対応を盛り込んだ災害マニュアルの作成に向けて取り組む考えはないか。</p>
市長	まちづくり問題について	<p>1. 立地適正化計画について</p> <p>① 今回の計画策定に至った経緯と目的についての考え方を問う。</p> <p>② 立地適正化計画とコンパクトシティとの関わりについて、どのように考えているか。</p> <p>③ 今後の進め方の中で、委員会組織とは別に「都市再生協議会」のような組織も必要と考えるがどうか。また、公聴会やワークショップの開催について検討する考えはないか。</p> <p>2. 文化の香り高いまちづくりについて</p> <p>① 文化・芸術に対する所見を問う。</p> <p>② 目指すべき方向の中で、どのような施策が考えられるか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	職員の人事問題について	<p>1. 職員の定数問題について</p> <p>① 以前の質問では今後の検討課題とのことであったが、その後の経緯はどうか。</p> <p>② 今後について、職員の定数や配置問題で再検討をしていくべきではないか。</p> <p>2. 人材育成基本方針について</p> <p>① 人事評価制度が試行から7年、また、この方針が打ち出されてから2年が経過する。これまでの取り組みの成果としてどのようなことが考えられるか。</p> <p>② 方針のそれぞれの具体的取り組みについて詳細を問う。</p>
市長 教育長	福祉関連の諸問題について	<p>1. 引きこもり問題について</p> <p>① 県内における引きこもりの実態調査が行われているが、本市での人数や年代等含めてどのような状況か。</p> <p>② 今後の支援体制についての考え方はどうか。</p> <p>2. 障がい者への対応について</p> <p>① 昨年4月に「障害者差別解消法」が施行された後、本市が取り組んだ事例はどのようなものがあるか。</p> <p>② 聴覚障がい者に対して、視覚障がい者への対応が遅れているような気がする。今後の取り組みの考えはどうか。</p> <p>③ 国は差別解消について話し合う地域協議会の設置を促している。設置に向けて検討する考えはないか。</p>
市長 教育長	教育問題について	<p>1. 教員の勤務問題について</p> <p>① 本市での教員の勤務状況についての実態把握はできているか。できているとすれば、どのような状況か。</p> <p>② 過酷な勤務状況の中で、ストレス等の問題は生じてないか。</p> <p>2. 部活指導員について</p> <p>① 本市における部活顧問の就任で、競技経験者と未経験者の比率はどうなっているか。</p> <p>② 部活指導員の導入に向けて、今後どのような対応を考えているか。</p> <p>3. 校則問題について</p> <p>① 市内各学校における校則はいつ頃制定されているか。また、その周知や活用はどのように行われているか。</p> <p>② 今後において見直しを図る必要はないか。</p>